科　目	土木・建築設計製図Ⅳ (Design and Drawing for Civil Engineering and Architecture IV)		
担当教員	八木 康行 非常勤講師		
対象学年等	都市工学科・5年・前期・必修・1単位【講義・演習】(学修単位Ⅰ)		
学習・教育目標	A4-S1(100%)	JABEE基準	(d),(g)
授業の 概要と方針	建築設計の基本的な方法を,住宅図面の模写をすることで理解し,平面図・断立面図・矩計図等についての製図手法を学ぶことで,設計の基礎技術を身につける.さらに,課題敷地においてトレース課題と同規模の住宅設計演習に取り組む.		

	到　達　目　標	達成度		到達目標別の評価方法と基準
1	【A4-S1】住宅の平面図を描くことができる.			提出図面（平面図）の巧拙により評価する.
2	【A4-S1】住宅の断・立面図を描くことができる.			提出図面（断・立面図）の巧拙により評価する.
3	【A4-S1】住宅の矩計図を描くことができる.			提出図面（矩計図）の巧拙により評価する.
4	【A4-S1】コンセプトに沿って住宅設計ができる.			提出図面（住宅設計演習に係る平面図・断面図・立面図）の巧拙により評価する.
5				
6				
7				
8				
9				
10				

総合評価	成績は,提出図面100%　として評価する.成績は,提出図面100%として評価する.成績は,平面図（10%）・断立面図（10%）・矩計図（20%）・住宅設計演習(60%)を合計する.100点満点とし60点以上を合格とする.全て手描きにて作成する. なお,ひとつでも未提出課題がある場合は不合格とする.
テキスト	適宜,製図に関するプリントを配布する.
参考書	「建築設計のための教科書」高松伸 著（京都大学学術出版会） 「名作住宅で学ぶ建築製図」藤木庸介 著（学芸出版社） 「やさしく学ぶ建築製図」松下希和 著（エクスナレッジ）
関連科目	CAD基礎,応用CAD,土木・建築設計製図I～III,建築計画,建築施工,建設都市法規,応用建築設計製図I,II
履修上の 注意事項	毎回,製図道具（定規セット,三角スケール等）を持参すること.

授業計画（土木・建築設計製図Ⅳ）		
	テーマ	内容（目標・準備など）
1	設計ガイダンス及びミニ講義,住宅平面図の描写（1）	建築設計に取り組むためのガイダンスを行い,テキストに沿って住宅設計図の見方,基本的な記号について解説する.図面の描き方を理解した上で,平面図のトレースに取り掛かる.
2	住宅平面図の描写（2）	混構造小住宅(RC+木造)の平面図の描き方を説明する.プリントにならって平面図をトレースする.
3	住宅平面図の描写（3）	引き続き,プリントにならって平面図のトレースし,図面を提出する.
4	住宅断・立面図の描写（1）	住宅(RC+木造)の断・平面図の描き方を説明する.プリントにならって断・立面図をトレースする.
5	住宅断・立面図の描写（2）	引き続き,プリントにならって断面図・平面図をトレースし,図面を提出する.
6	住宅矩計図の描写（1）	矩計図の意味と寸法の押さえ方を説明する.プリントにならって矩計図をトレースする.
7	住宅矩計図の描写（2）	引き続き,プリントにならって矩計図をトレースする.
8	住宅矩計図の描写（3）	引き続き,プリントにならって矩計図をトレースする.
9	住宅矩計図の描写（4）	引き続き,プリントにならって矩計図をトレースし,図面を提出する.
10	住宅設計演習（1）	トレース課題と同じ敷地条件で住宅設計の演習を行う.コンセプト作成及びエスキース案その1
11	住宅設計演習（2）	引き続き,住宅設計の演習を行う.コンセプト作成及びエスキース案その2
12	住宅設計演習（3）	引き続き,住宅設計の演習を行う.エスキース案その3
13	住宅設計演習（4）	引き続き,住宅設計の演習を行う.平面図・断面図(2面)・立図面（2面以上）1/100 下図作成.
14	住宅設計演習（5）　中間提出	平面図・断面図(2面)・立図面（2面以上）1/100 下図を完成の上仮提出.
15	住宅設計演習（6）　最終提出	平面図・断面図(2面)・立図面（2面以上）を提出する.選抜5案程度の講評を行う.
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		
備考	中間試験および定期試験は実施しない.	